

【成績評価の方法・基準・割合】		到達目標										評価方法別の比率(%)	
成績評価方法	評価基準	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
試験(定期試験/授業内試験)	定期試験、もしくは授業内試験にて評価する。	20	10	10	10								50
小テスト等													
レポート等													
討論・発表等	課題についてグループワークとプレゼンテーションを行い、その内容にて評価する。	20	10	10	10								50
授業への参画度													
その他()													
その他()													
その他()													
到達目標別の比率(%)		40	20	20	20								100

【課題に対するフィードバックの方法】
授業中やClassroomを通じて行う。

【教科書・参考書等】						
書名	著者名	出版社名	発行年	種別	必要度	
備考	使用しない					

【オフィスアワー】
毎週火曜日16:20~17:50に研究室にて実施(事前にメールでアポイントを取る事)。

【実務経験を活かした実践的教育について】		
担当教員の実務経験の有無	有	実務経験の内容
実務経験に基づく実践的教育の内容		食品メーカーの販売企画部にてインスタ・プロモーション等の企画立案業務に従事。 食品メーカー企画部での実務経験を活かして、マーケティング現場の事例を豊富に取り入れた講義を行う。

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
1	オリエンテーション：分析とは	講義のテーマ・概要、講義計画、成績評価の方法、課題・試験等について、ガイダンスを行う。 ※授業計画は目安となります。	
	この回の到達目標	経営分析とは何かについて理解する。	
	事前学修	シラバスを読み、本講義のテーマ・概要、講義計画について確認する。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
2	ゲスト・スピーカー講演	ゲスト・スピーカーが行っている企業経営について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	ゲスト・スピーカーが行っている企業経営について、事例に即して理解し説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
3	マーケティング分析とは何か	マーケティング分析について学習する。	
	この回の到達目標	マーケティング分析について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
4	マーケティング・リサーチの基礎：データの種類	データの種類について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	データの種類について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
5	マーケティング・リサーチの基礎：1次データ収集の方法	1次データ収集の方法について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	1次データ収集の方法について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
6	STPとマーケティング・リサーチ	STPとマーケティング・リサーチについて、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	STPとマーケティング・リサーチについて理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
7	ケーススタディ：グループワーク	ビジネスケースについてグループワークを行い、企画書を作成する。	
	この回の到達目標	ビジネスケースについて理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
8	ケーススタディ：プレゼンテーション	グループワークで作成した企画書をプレゼンテーションする。	
	この回の到達目標	ケーススタディについて理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
9	相関分析	相関分析について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	相関分析について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
10	回帰分析	回帰分析について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	回帰分析について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
11	因子分析	因子分析について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	因子分析について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
12	仮説検証	仮説検証について、事例を用いて学習する。	
	この回の到達目標	仮説検証について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分

【授業計画】※日程について、複数の曜日・時限にて同授業を開講の場合は、併記を行っている。

回数	テーマ	内 容	
13	グループワーク	提示された課題について、グループワークを行い、企画書を作成する。	
	この回の到達目標	課題について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
14	プレゼンテーション	グループワークで作成した企画書をプレゼンテーションする。	
	この回の到達目標	課題について理解し、説明することが出来る。	
	事前学修	講義ノートを読む。	120分
	事後学修	講義ノートを確認し、講義内容について復習する。	120分
15	後期のまとめ	試験に向けて、基本的な概念・事項を概観する。	
	この回の到達目標	分析に関する基礎的な知識を理解し、説明することができる。	
	事前学修	これまでの講義ノートを再度まとめ、基本概念や事項を説明できるようにする。	120分
	事後学修	試験に向けて、講義ノートを基に講義内容を復習する。	120分